

真誠

学校だより
No.2
西東京市立
田無小学校
令和4年
4月28日

不易と流行

副校長 藤本 知子

学校教育は、子供の夢や希望を後押しするためにあると思っています。同じように、学校だよりの巻頭言も、読んでくださる方が子供や教育に対して、より前向きに意を強くしてください。ことを願って書いています。

新年度を迎え、一か月が経ちました。コロナとの厳しい闘いは依然続いています。本校の子供たちも、大勢で集まったり、大声で歌ったりすることができずもどかしいところですが、前を向いて一日一日を過ごしています。

「新型コロナは終息しても、元の世界には戻らない。」こういう言説を何人もの人が語っています。新型コロナウィルスは社会を変える大きな影響力を有しているということでしょう。ただ、それに対して悲嘆に暮れているばかりでなく、これを機に新しい世界を人類で創っていきましようという機運を盛り上げていけたらと思います。これは、学校教育にも当てはまります。昨年度よりタブレット端末を用いたオ

ンライン授業や密を避けた体育学習公開、展覧会など、学校教育も少しずつ変化しています。これらは一つの例ですが、ピンチはチャンス。全て今までの学校教育に戻す必要はないのです。学校の当たり前を疑うチャンスととらえたいと考えます。令和二年度から、新しい学習指導要領の下、教育活動が始まりました。特別の教科道徳、外国語科、プログラミング教育等に本格的に取り組んでいます。学校教育の見直し、新しい学校づくりへの保護者、地域の皆様のお力添えを改めて感謝いたします。

学校教育について見つめ直すチャンスと述べてきましたが、これだけはいえられない、変えてはいけない不易の部分があるのも真実だと思います。それは、学校は集団で学ぶ場であること、子供たちは日々関わり合って学んでいるということです。先に、オンライン授業について述べましたが、全てが個別の学習になれば学校に来る必要はなくなります。もちろん、集団で集

まることが困難な際は、オンライン授業は大きな力を発揮するのは間違いない、また、タブレット端末はこれからの学校の授業でも上手に活用されていくべきものだと思っています。しかし、子供にとって大きな力となるのは、人なのです。その中でも影響力が最も大きいのは友達だと思います。子供たちは、学校では楽しいことばかりでなく時に辛い経験もあるでしょうが、友達との関わりを通して人としての生き方を学ぶのです。友達がいるから学校に来るのです。

さあ、ここからが学校教育のプロとしての腕の見せどころです。子供たちは物理的にも心理的にも常に近い距離で接し成長していくという、学校教育の特長である関わり合いと感染症対策について引き続き調整を図りながら、令和四年度も田無小の学校教育が少しでも豊かなものとなりますよう教職員一同努めてまいります。よろしくお願いいたします。



五月の主な行事予定

31	30	27	26	25	24	23	20	19	16	13	12	11	10	9	5	4	3	2	五月の主な行事予定
火	月	金	木	水	火	月	金	木	月	金	木	水	火	月	木	水	火	月	
体力テスト	教育実習始 水曜時程・五時間授業	宿泊学習(わ)終 一年生通常時間割始	宿泊学習(わ)始	午前授業(わ) 事前検診(わ)	午前授業	午前授業(123) 通常時程・五時間授業 クラブ活動(456)	遠足(4)	水曜時程・五時間授業 眼科検診(全)	午前授業 個人面談	心臓検診(1)	こどもの日	みどりの日	憲法記念日	委員会 安全指導					

※今月のスクールカウンセラー来校日は6日、13日、20日です。相談のある方は、来校日に直接又は、担任を通して申し込むか、来校日のAM9:00~9:20に463-5902(相談室直通)または学校に連絡してください。



退職・転出の先生方より



校長として3年間お世話になりました。子供たちと共に、明るく元気に楽しい日々を過ごすことができました。また、保護者、地域の皆様の深い理解や厚いご支援・ご協力に感謝申し上げます。本当に、ありがとうございました。

小林 宏

148年の歴史があり、たくさんの保護者や地域の皆様に支えられた学校で、充実した日々を過ごすことができました。今後も、田無小のますますの発展をお祈りしています。ありがとうございました。

吉成 かおる

緑豊かな校庭を全力で走った日々、楽しかったです。子供たちの笑い声がたくさん聞かれるグラウンドが大好きでした。教室で真剣に学ぶ姿が心に残っています。田無小学校で過ごした毎日が、宝物です。

中澤 仁生

本当に楽しかった田無小学校での、みんなと学んだり遊んだりしたことを思い出しながら、新しい小学校でもがんばっています。離任式で、みんなとまた会えることを楽しみにしています。

我妻 研

みなさんと一緒に取り組んだ行事や学習活動は、大切な思い出です。これからも元気で明るく友達を大切にしてくださいね。保護者の皆様、いつも温かく支えてくださり、ありがとうございました。

石井 静香

田無小で過ごした7年間は、私の大切な宝物です。子供たちの笑顔、保護者の皆様の温かいお言葉にたくさん支えていただきました。ありがとうございました。またどこかでお会いできたら嬉しいです。

貝沼 多恵子

みなさんの笑顔に元気をたくさんもらった日々でした。これからも「あなたらしく」健やかにのびのびと過ごしていってください。本当にありがとうございました。

坂田 由樹

2年前に緊急事態宣言で別れた子供たちと再会し、卒業式に出席できたのは大変幸運でした。田無小は歴史も古く、社会、総合等楽しく学習できました。ありがとうございました。どうぞお元気で。

植村 恵子

1年間と短い間でしたが、お世話になりました。展覧会でのエネルギー溢れる作品の数々に、元気をたくさんもらいました。今年度も田無小で勤務しますので、どうぞよろしく願いいたします。

川上 雪代

2年半ありがとうございました。田無小の大きな木々は学びを見守ってくれています。地域の方、保護者の方、そして子どもたち。田無小のみなさんに出会えて幸せでした。

石原 崇

2年間お世話になりました。元気で明るい田無小学校のみなさんと過ごした毎日が大切な思い出となりました。ありがとうございました。

小宮 桃香

田無小学校には7年間お世話になりました。みなさんが成長する姿を見させていただき、とても楽しい毎日がありました。ありがとうございました。これからも自分らしさを大切に！ 応援しています。

野中 貴美子

田無小事務室で4年間お世話になりました。元気いっぱいの子どもたちと毎日会えてとても楽しかったです。またどこかでお会いできることを楽しみにしています。

桑原 祥子

1年生を迎える会

特別活動部 保延 恒

4月14日木曜日に、1年生を迎える会がありました。昨年度と同様に、事前にビデオ撮影を行い、動画による行事となりました。代表委員会の児童は、3月から準備を進めていました。会の内容は、はじめの言葉、校長先生のお話、田無小学校クイズ、1年生の言葉、校歌、おわりの言葉です。1年生の言葉は、クラスの代表児童が、お礼の気持ちや学校で楽しみなこと、頑張ることを発表しました。田無小クイズは、学校のキャラクターや創立149年目であること等が出題され、1年生も、2年生以上の児童も盛り上がりました。この会を通して、1年生は学校を楽しもうという気持ちに、2年生以上は新しい仲間を迎える気持ちになれたと思います。さあ、田無小学校が一つになりました。新しい生活のスタートです！